

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成23年2月3日 (2011.2.3)

【公開番号】特開2009-153888(P2009-153888A)
 【公開日】平成21年7月16日 (2009.7.16)
 【年通号数】公開・登録公報2009-028
 【出願番号】特願2007-337942(P2007-337942)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月10日 (2010.12.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

筐体内にて複数の図柄が回転表示される図柄表示手段と、
 前記図柄表示手段における図柄の回転表示を開始させる図柄始動制御手段と、
遊技者に特典が付与される所定条件が成立したか否かを判断する抽選判断手段と、
前記抽選判断手段の判断結果に応じて前記図柄表示手段における回転表示の停止を制御する図柄停止制御手段と、
前記図柄停止制御手段によって前記図柄表示手段における回転表示が停止されたときに特定の図柄表示態様が現れたとき、遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、
前記筐体の遊技者側に臨むように配置され、複数の画素に区画形成されたドットマトリクス型の表示画面を有する表示装置と、
 前記表示画面に現れる表示演出についての表示制御を行う表示制御手段と、
 前記表示装置の前面透明板に対する圧力を検出し、該圧力の大きさを判断可能な圧力判断手段と、を備え、
 前記表示制御手段は、
 前記圧力判断手段によって前記圧力が予め定められた適正範囲内にある旨判断されたとき、前記表示画面に現れている表示演出の動きが大きくなるように前記表示制御を行う正当演出制御手段、及び
 前記圧力判断手段によって前記圧力が予め定められた上限適正值を超えている旨判断されたとき、前記正当演出制御手段によって前記表示制御が行われるときよりも前記表示画面に現れている表示演出の動きが小さくなるように前記表示制御を行う不当演出制御手段を有する
 ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記特典付与手段は、遊技者に遊技媒体を払い出すことによって特典を付与しうるものである

請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の遊技機において、

前記図柄表示手段には、複数の図柄列が設けられてなり、

前記特典付与手段は、前記複数の図柄列における有効ライン上に同一の図柄がそれぞれ
停止表示されたとき、前記特定の図柄表示態様が現れたとして遊技者に特典を付与しうる
ことを特徴とする遊技機。